

**【第304号 紙面案内】**

第2面……………第75回全国研究大会開催校案内

第3～6面……………各部会から

第6～8面……………山城賞および山城賞奨励賞募集 その他のお知らせ

**第75回全国研究大会解題**

大会実行委員長 董 晶輝（東洋大学）

今日のマネジメントを語るうえで AI、IoT そしてロボットなどの IT 技術革新との親和性を看過することはできません。IT 技術革新の広範な影響を含めたビジネス環境変化の時代におけるマネジメントの課題を取り上げて議論する大会としたい。わが国の企業は、これまでのマネジメント観だけでは十分に対応できず、変革が求められているというのが統一テーマ設定の趣旨であります。具体的な内容については、現在検討中であります。また、このようなマネジメント変革は、わが国の経済社会におけるスモールビジネスの取り組みにも影響を与えています。とりわけ、従来の中小企業観を脱し、新たなスモールビジネスの経営観へと展開することが同時に、強く求められています。この点については、東洋大学経営力創成研究センターのスモールビジネス研究との連携も含めた全国大会プログラムを考えております。今回の大会での議論が、将来のマネジメント研究の方向を探り、結果として企業等の発展と豊かな社会をもたらす原動力にしていきたいと考えます。今後の大会委員会等で大会プログラム等を具体化することになりますが、仮題として「変革時代のマネジメント」を考えておりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

期日：2017年6月9日(金)～11日(日)

会場：東洋大学白山キャンパス

東京都文京区白山5-28-20

大会実行委員長 董 晶輝

## 第75回全国研究大会開催校案内

1887(明治20)年に哲学者・井上円了博士が創設した「私立哲学館」が東洋大学の前身です。1903(明治36)年に私立哲学館大学、1906(明治39)年に私立東洋大学と改称しました。大学創設以降に、井上円了は「余資なく、優暇なき者」のために「社会教育」と「開かれた大学」を目指して教育活動を開始しました。1916(大正5)年には女子の入学を許可し、男女共学の先駆となりました。東洋大学は2016年現在、文学部、経済学部、経営学部、法学部、社会学部、国際地域学部、生命科学部、食環境学部、ライフデザイン学部、理工学部、総合情報学部の11学部と大学院12研究科を擁する総合大学になり、学部・大学院・専門職大学院・通信教育部の計30556名の学生が白山・川越・朝霞・板倉の4つのキャンパスと総合スポーツセンターおよび大手町サテライトキャンパスで教育を受けています。

東洋大学は建学の精神である「諸学の基礎は哲学にあり」「独立自活」「知徳兼全」のもとで、多様な価値観を学習し理解するとともに、自己の哲学(人生観・世界観)を持つ人間を育成する教育活動を展開してきました。現在、文部科学省「スーパーグローバル大学創成支援」のグローバル化牽引型に採択され、国際化の道へ突き進んでいます。

第75回大会は東洋大学白山キャンパスにて開催します。白山キャンパスは交通便利な都心部にあります。



### 最寄駅

都営地下鉄三田線「白山」駅

- ・A3出口から「正門・南門」  
徒歩5分
- ・A1出口から「西門」徒歩5分

都営地下鉄三田線「千石」駅

- ・A1出口から「正門・西門」  
徒歩7分

東京メトロ南北線「本駒込」駅

- ・1番出口から「正門」徒歩5分

## ◇◇関西部会からのお知らせ（報告者の募集）◇◇

関西部会長 佐々木 利廣（京都産業大学）

平成29年度第1回関西部会を以下の日程で開催予定です。現在報告者を募集しております。報告を希望される方は、報告タイトル等（仮題でも結構です）を5月末までに下記の幹事あるいは佐々木まで御連絡くださいますようお願い申し上げます。  
なお関西部会では随時報告者を募集しております。

## 記

1. 日時：平成29年6月24日（土）午後1：30分～
2. 場所：大阪芸術大学スカイキャンパス（あべのハルカス24階）  
〒545-6090 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 24階
3. その他（報告の応募先）

部会会長 佐々木利廣（京都産業大学） E-mail : sasaki@cc.kyoto-su.ac.jp

部会幹事 堀野亘求（大阪 NPO センター） E-mail : i1351029@cc.kyoto-su.ac.jp

以上

## ◇◇中国・九州部会開催報告◇◇

堂野崎 融（九州共立大学）

平成28年12月3日（土）にアクロス福岡6階会議室において、日本マネジメント学会中国・九州部会が多数の参加者のもと、開催された。

第一報告として、後藤浩士氏（福岡大学大学院法学研究科 博士課程後期）による「内部統制の構築とCSR報告書の連関性－マネジメントとガバナンスの調和－」が報告された。報告された内容は、多様な利害関係者のより適切な判断材料を提供するものとして、「CSR報告書（非財務情報報告書）」の充実および、財務報告書と非財務報告書の統合型レポートである「統合報告書」の有用性を指摘するものであった。

第二報告として、九州共立大学の梅田勝利氏（共同：堂野崎）による「歴史まちづくりに向けた堀川まちおこし事業の可能性－福岡県遠賀郡水巻町の事例－」が報告された。報告された内容は、堀川まちおこしへの意識と地域経済の活性化との関係を調査することであった。

各報告ともに報告後活発に議論され、終了後、懇親会にも多数出席をし、大いに懇親を深めた。

## ◇◇経営実践部会の開催◇◇

日 時：2017年3月11日(土) 14:00～17:15

場 所：東洋大学白山キャンパス 6305教室(6号館3階)

参加費：500円

マネジメント研究部会(研究報告) 14:00～15:00

報告者：小寫正稔氏(東洋大学)

テーマ：「コ・ブランドの概念の発展と小売イノベーション」

概要：コ・ブランドの概念の整理を行った後に、コ・ブランドの業態間競争における有意性について、石油販売業の業態変遷から考察した研究報告

コンサルティング部会 15:15～17:15

テーマ：「KAEとコンサルティング」副題：コンサルティングの現場におけるKAE

経営者をプロフェッショナルとして育成するために、経営者の能力を高める人(コンサルティングを行う人)が経営者とどのように対峙していくのか、現場で経営者と対峙する皆さんが、それぞれのKAEを報告します。

15:15～15:25 コンサルティング部会の発足について

15:25～15:35 櫻井敬三氏(日本経済大学大学院)「促進剤としてのコンサルティング活動」

15:35～15:45 柴田仁夫氏(埼玉学園大学)「支援機関の現場からみたKAE」

15:45～15:55 北村和代氏(中小企業診断士)「コンサルにはK(知識)が役に立つ」

16:55～16:05 酒井勇貴氏(クリエーティブパーソンズ)「経営者と共に最適解を導き出すためのKAE」

16:05～16:15 岩永武大氏(SKIcom株式会社)「駆け出しコンサルタントとしてのKAE」

16:15～16:25 佐井行雄氏(価値の経営工房)「経営者の性根に響く、コンサルティング」

16:25～16:35 松岡次弘氏(中小企業診断士)「意図して」

16:35～16:40 海老澤栄一氏(神奈川大学) 書面コメント

16:40～17:15 議論

部会の終了後、懇親会を開催します。(懇親会費 3,000円)

## ◇◇平成28年度第2回産学交流シンポジウムのご案内◇◇

## ■日時・場所

- 平成29年3月25日(土) 13:30～19:00
- 東洋大学 白山キャンパス 2号館16F スカイホール

## ■統一テーマ「実践経営と経営者育成について」

山城章一橋大学名誉教授が設立した日本マネジメント学会の使命にもある「マネジメントに関するアカデミックな原理研究と実務的経験との交流を通じて、『新たな知の創造』と『有能な人材育成』を図ること」を目的として、産学で語り合う場を設けたいということで、開催する運びと致しました。

## ■講師・司会

<講師>

- 小椋康宏氏 東洋大学名誉教授  
演題「経営者育成と経営力創成」
- 今井正彦氏 山城経営研究所顧問  
演題「産学協働における実践経営の活かし方」
- 木内 勝氏 君津共同火力株式会社 常勤監査役  
演題「経営者の役割、能力、課題、私が考えていること」

<司会>

- 村井 淳氏 東京急行電鉄株式会社 人事戦略室 執行役員・室長

## ■スケジュール

- 13:30—13:35 挨拶 (柿崎会長)
- 13:35—15:05 講師の小椋氏、今井氏、木内氏の順で報告 (1人30分×3人)
- 15:05—15:25 休憩
- 15:25—17:00 討議
- 17:00—17:05 挨拶
- 17:05—19:00 名刺交換会 (懇親会) 於: 東洋大学 2号館16F スカイホール

## ■費用

- シンポジウム参加費 1,000円
- ※山城経営研究所編集『新・実践経営—企業は何のためにあるのか』(2016年11月、日経BP社発行)を進呈
- ※大学院生は学生証受付提示で無料
- 名刺交換会 (懇親会) 3,000円

- 申 込 産学交流シンポジウム担当：堀越勝 horikoshi@kae-yamashiro.co.jp まで、  
シンポジウム参加／名刺交換会（懇親会）参加のご連絡をお願いします。
- 締 切 準備の都合上、3月15日までにご連絡をお願いします。

## 山城賞および山城賞奨励賞募集のご案内

平成28年度山城賞（本賞）と山城賞奨励賞を以下の要領で募集いたします。奮ってご応募ください。自薦または他薦をお待ちしております。

### 1. 選考対象

対象作品は、平成27年10月1日～平成28年9月30日までの1年間に発行されたもの。ただし、対象者は本学会会員であり、応募作品は本学会の研究活動に関連する領域のものとし、同一単行本および同一論文の連続応募は認められない。

### 2. 山城賞（本賞）の応募対象

単行本（日本語または英語に限る。共著も可であるが、2名までとし各人100頁以上の執筆分担が明確なものとする）

### 3. 山城賞奨励賞の応募資格

- (1) 対象作品：学術研究雑誌である日本マネジメント学会誌『経営教育研究』第19巻第1号・第2号およびこれに準ずる本学会の刊行物に掲載された論文（日本語または英語に限る。共著不可）
- (2) 応募者の年齢：35歳以下（昭和55年10月1日以降に生まれたもの）

### 4. 応募方法

- ・自薦・他薦いずれも可。
- ・自薦の場合、当該作品3部および内容要旨（A4用紙で1,200字程度）と履歴書を事務局に提出する。
- ・他薦の場合、自薦の提出書類に加えて他薦の推薦書（A4用紙で以下の6項目を記載したもの）を事務局に提出する。
  - ①推薦者氏名、②推薦者所属機関、③推薦者の連絡先、
  - ④著者名および書名（あるいは論文名）、⑤出版社名（発行所名）、
  - ⑥推薦理由・提出書類、作品については返却いたしません。

## 5. 山城賞(本賞)・山城賞奨励賞推薦基準

日本マネジメント学会会員の著書・論文で経営体の諸活動に関する実践的研究の発展の向上に資するものであること。

- ①経営原理の歴史的展開または体系化、さらに経営環境の変化に伴う新しい経営原理の提起に関するもの。
- ②経営原理の実践に関する技法の体系化、技法の新展開に関するもの（経営原理に基づいて開発された技法であること、開発された技法が新しい経営原理を導くものであること）。
- ③研究領域は事業体を問わない（いわゆる非営利事業体の全てをも含む）。また地域的特性（国際化、各国別特性－日本型経営など、各国別比較など）や経営体の機能別（財務、人事・労務、製造、マーケティングなど）、階層別（経営リーダーシップと管理リーダーシップ）分野を問わない。

6. 応募締切：平成29年4月14日(金) 必着

## 会費の自動引落としに関するお願いについて

会費の支払いに関しては、現在ゆうちょ銀行の自動引落とし制度があり、100名程の方が登録をされております。今年は4月10日(月)に引落としがなされ、この日に十分な口座残高がないために引落としが出来ない場合は、4月25日(火)に再度引落としがなされることになっております。

せっかく自動引落としの登録をされても、毎年2回の引落日に引落としが出来ない方が多数おられますので、会費引落としが可能となるように残高を確認頂き、不足額がある場合には、引落日までに必要金額を補充して頂きたくお願い申し上げます。

**住所変更・勤務先変更等は速やかにご連絡ください**

現在会報、機関誌、会費の請求書等は、費用や使い勝手のために、宅配DM便（旧メール便）を利用して発送していますが、転居先等の変更の連絡がないために、事務局に返送されてくるケースがたびたび発生しています。（郵便の場合と異なって、DM便は転居先には転送されません。）このために、これらの資料・文書を再度郵便で送付するなど、事務処理に大変支障が生じています。

自宅住所、勤務先、電話、メールアドレス等の人事情報は、会員データの更新、維持、管理および会員名簿の作成等からも大変重要なものです。また毎年春は、人事異動の時期に当たっておりますので、人事情報の変更がありましたら、必ずメールやゆうちょ銀行の払込取扱票の通信欄に記載して、速やかに学会事務局までご連絡を頂きたいようお願い申し上げます。

**会員の新刊著書を紹介します**

- (1) 田中雅子著『経営理念浸透のメカニズム』

株中央経済社 2,600円＋税

- (2) 市川覚峯監修、太田猛著『コカ・コーラで5兆円市場を創った男』

WAVE 出版 1,500円＋税

※会員の皆様の新刊著書を紹介しますので、事務局へ献本（1冊）をお願い致します。

**編集後記**

いよいよ年度のかわりです。皆様方のご着任ご栄転などご所属の変更につきまして、学会事務局までお知らせください。吉報をお待ちしております。

(会報委員会)

発行 **日本マネジメント学会**  
(旧称：日本経営教育学会)

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 6-36  
S&Sビルディング3F  
株式会社山城経営研究所内（担当：武市）  
TEL 03-6674-1836 FAX 03-5228-1233  
E-mail: name@kae-yamashiro.co.jp  
URL: <http://www.nippon-management.jp/>  
印刷 株ドットケイズ TEL 03-5206-1626  
E-mail: win@good-ks.co.jp